

平成21年10月19日  
丸尾カルシウム株式会社

## 土山工場における炭酸カルシウム水懸濁液の流出について

今般の事故発生により、地域の皆様をはじめとすご関係先に、多大なご迷惑、ご心配をおかけし、心から深くお詫び申し上げます。

また、去る9月30日に弊社本社工場においても炭酸カルシウム水懸濁液流出事故を起こし、事故調査委員会の立上げ、原因の調査と対策の立案の最中に再び同様の事故を起こしたことは誠に申し訳なく慙愧にたえません。弊社土山工場におきましても、本社工場の教訓に基づいて、従業員教育等を行い、本社工場の原因と推定される機器と同様な機器及びその周辺設備の点検も終了し、後はその他の設備の点検と応急対策設備の設置を残すだけという状況下での事故再発で、タンクの破断という突発事故が原因と推定されますが、早急に原因の詳細を調査し、同様なタンクの点検を早急に行い、その他の設備に関しましても早急な点検保守を行い、全社をあげて再発防止に全力を挙げる所存であります。

事故の概要につきまして、下記のとおりご報告申し上げます。

### 記

#### 1. 状況

平成21年10月17日午後3時53分、弊社土山工場（明石市二見町西二見 2086）において、炭酸カルシウム製造設備のタンクに亀裂が生じ、炭酸カルシウムの水懸濁液が流出し、直接野々池に通じる排水路に流入し野々池流入口まで流出いたしました。

当該タンク近くで作業をしていた従業員が流出に気づき、すぐに該当機器並びに関連設備を停止し、当該タンクの液をできるだけ他のタンクに移し替えましたが、一部炭酸カルシウム水懸濁液が防液堤を越え排水路に流入し水路の流水と共に野々池まで達しました。当日できる限り回収しましたが、夜間作業となるため作業を一時中断し保安要員を残し、翌日残りの炭酸カルシウムを人的及びバキューム車にて夕刻までに回収いたしました。

野々池は農業用溜池であり、炭酸カルシウムの流入は池への流入口周辺に留まり沈殿いたしました。また、流出した炭酸カルシウムは農業用肥料として使用されるものと同等のものであり物的損害は生じておりません。念のため西二見水利組合様のご協力のもと、池の下流への放流を炭酸カルシウム回収作業完了まで中止していただきました。

#### 2. 応急措置の内容

野々池への流出発見時、直ちに明石市、東播磨県民局等の監督官庁へ通報し、西二見水利組合様並びに岡の上自治会様へ連絡いたすと共に、以下のような措置をいたしました。

- ・事故関連設備の使用停止
- ・流出拡大を防ぐため排水路及び水路を土嚢にて閉鎖
- ・野々池及び水路の炭酸カルシウムの除去
- ・排水路への流入停止（水供給ポンプ等の停止）
- ・排水路中の流出炭酸カルシウムの撤去

### 3. 原因究明と今後の対応

現在、原因の詳細を調査いたしておりますが、タンクの一部が腐食し、内容物（炭酸カルシウム水懸濁液）の重さに耐えることができずに一挙に破断し、内容物が流出したものと推定されます。

よって、応急対策として、当該タンクと同様のタンクを使用停止にし、至急点検いたします。また、外部流出を防ぐための装置を早急に設置します。全工場の同様のタンクのみならずその他の設備に関しましても早急な点検保守を行い、再発防止に全力を挙げる所存であります。また、環境保全関連設備につきましては、従来も整備充実に尽力してまいりましたが、より一層の設備投資を行ってまいります。

調査結果及び対策等につきましては、適時公表させていただきます。

ご迷惑をおかけした地域の方々に、誠意を尽くして対処するとともに、環境保全と安全を全てに優先させるという方針のもと、関係官庁のご指導のもと全力を尽くす所存であります。

以上